

令和8年10月22日(木)

校長

委員 大阪工業大学(元本校校長)、豊中第三中学校校長、尚和会会長、
元PTA会長、PTA会長、桜援会会長

事務局 教頭、事務長、首席2名、教務主任、教務副主任(情報)、生徒指導主任、生徒指導副主任(自治会)
保健主任、進路指導主任、第1学年主任、第2学年主任、第3学年主任

0 文化祭の記録動画の披露

資料の確認

1 校長挨拶

気温の上昇と台風の接近を含めて温暖化への対応は教育活動を進めるうえでも気になる
普通科においても理数教育、グローバル教育への対応、少子化に伴う学校の存続
普通科としての魅力、教育力への取り組みが課題
来年度90周年に向けての取り組み(9/17、豊中市文化芸術センターで記念式典実施)

1-(2)会長挨拶

生徒たちの元気な姿を、ホームページやYouTubeの動画を通して感じている。

2 学校説明会について 教頭 高木

部活動体験の実施は新しい試み(本校の部活動加入は高い)
生徒たちによるプレゼンを実施するために準備を行っている

中田会長：8月はウェブで実施、どうだったのかと質問

遠方の生徒など従来は本校を訪れることがなかった潜在需要の掘り起こしを行った
動画【桜塚高校 学校紹介シネマ】を通して、延べ8000人が桜塚を知っている状態

中田会長：今回の参加人数について

今回の参加者は800名(定員オーバーになる数字)

中田会長：クラブ体験は何名希望か

クラブ体験は70組

3 生徒の活動状況について

①進路状況 (資料1) 進路 吉村

79期生指定校推薦の選考結果 46名決定

79期生進路希望調査・・・例年よりも国公立大学志望者が多い

大学入学共通テストの受験を薦めている・・・本年度出願者312名(約9割)

中田会長：指定校推薦でも学力維持できるようにするという理解、今後も継続して行ってほしい

②行事・自治会執行部活動 (資料2) 自治会 寺河

行事・・・体育祭と桜花祭についての報告

体育祭・・・安全面と満足感のため、新たな競技（デカパンリレー）の導入、豊中幼稚園との交流
応援パフォーマンスを、声出しを中心としたものに変更
雨天時の対応に追われた点、設備面の対応が課題

桜花祭・・・日程の変更（2日→前日祭+1日に変更）、キッチンカーの誘致、大槌高校来校
1日開催では不十分という意見もあったが、桜花祭に対する肯定的な意見は9割以上
キッチンカーは待ち時間が多かった点が課題
3年生の演劇はオリジナルも多く創意工夫がみられた

自治会執行部・・・サポートメンバーの起用

中田会長：体育祭の幼稚園交流は、中学校でも同様か

富士原委員：中学校ではそういった取り組みはない

校長：防災避難訓練でも幼稚園と交流

中田会長：動画でもキッチンカーに並んでいる様子は見られた、並ぶ時間についての対策はあるか

地域連携をテーマにしていたが地域の店は1店舗

増やすことも解決策の一つだが、校内で可能かどうかは検討

校長：電子決済の導入を行い、先進的な取り組みでよかった

中田会長：これはどうだったか

良い試みだった、現金取り扱いの手間が格段に減った

③生徒指導状況 (資料3) 生徒指導 川崎

校則に関するアンケートをとり、文言の一部修正を行った

例：ピアス…原則禁止だが透明ピアスであれば容認するように変更

地毛申請…地毛なのになぜしないといけないのか、保護者や本人への負担もあり、制度を変更
現在の遅刻状況・・・300件ほど増えている（心の不安を抱えている生徒の増加も要因で寄り添いも大切）

服装について・・・指導するライン(教員間での認識)を揃えるよう、共有

冬場の服装に注意、スカートを加工する生徒は減少傾向

挨拶・・・生徒・教員どちらも自ら挨拶ができるようにする（教員からも挨拶するよう共有）

中田会長：不安を抱えた生徒への対応はどのようになっているのか

遅刻指導の簡略化によって負担軽減を行っている

中田会長：対象の生徒はどれくらいいるのか

各学年10名くらいの感触

中田会長：遅刻数の推移は増えているように見えるがコロナ禍からの変化を捉えることも大切

・第2回防災避難訓練について（※豊中幼稚園と合同開催）

④校内通信制度について (資料4) 教務 眞島

不登校傾向にある生徒への別の形での学習チャンスを出すことが目的

資料をもとに基準の説明、制度の説明

→今年度現時点では、校内通信制度を適用する生徒はいない

中田会長：個人内評価とはどのようなことか

他の生徒と同様に一律で評価できないので、個人の取り組みを個々に評価する

中田会長：他の学校でもやっているのか、個々の教員が対応するのは大変ではないか

校長：基本的にはやらないが、令和 6 年に文科省のほうから出された方針もあり、
制度を設けている、校内通信制度の実施はかなり難しい、ハードルは高い
やらないというわけにはいかない、オンラインで遠隔授業を実施している学校が多い

⑤ その他

- ・ SAKULABO プロジェクト 2 年目進捗 教頭 高木

SAKULABO の概要説明

地域の交流(桜塚商店街)を 3 年目に展望として掲げている

ノウハウ、マニュアルを大阪府全体と共有、還元することは本校の使命

後藤委員：昔の学校というのは、学校内だけの活動だったが、動画の公開などは地域や府全体との

関わりになり素晴らしい

中田会長：動画作成は何名の教員が関わっているのか

編集、撮影、Instagram など合わせて非常に多くの教員が携わっている

- ・ 創立 90 周年記念事業 進捗(資料 5) 教頭 高木

2027 年 9 月 17 日(金)に記念式典を実施

次に向けての盛大さがテーマ

第一部：式典、第二部：記念行事(文化部の発表や山田美緒氏の講演など)

記念品の案・・・トートバック、クリアファイル

他にも記念事業の案を検討

中田会長：80 周年行事の時の反省点を共有

伴野委員：80 周年の時も大変だったと思うが、今回も大変かと察する。楽しみにしている。

後藤委員：山田美緒氏は何期の方か、どういうことをしておられる方か

- ・ 授業アンケート(7 月)結果(資料 6) 校長 田尻

結果は向上してきている

教員の工夫が結果に表れている

全ての生徒の理解につながっている

中田会長：平均値が 3.5 を超えている学校はほとんどないのではないかと、日々の努力のおかげ

- ・ 各学年の状況について

(1) 1 年(主任：橋本)

入学から半年を経て高校生らしい空気感になっている

ミニ探究として、地域や学校のことについて深く考えられている(駐輪場の屋根のことなど)

中田会長：駐輪場の屋根とはどのようなことから出てきたのか

テーマ別に分かれている中で、施設に関係することを考えている生徒から出てきた

校長、教頭、他の教員のほか、地域へもリサーチをするかもしれない

松本委員：自身の娘も探究を受講しているが、このような話は初めて聞いた

堀田委員：揃っていないものが多い公立ならではの取り組み

(2) 2 年（主任：佐下谷）

修学旅行から帰ってきて、今日が 3 年生に向けての科目選択の締切だった
進路の悩みを抱えている生徒も多いが、一方で、切り替えて頑張ろうという生徒も出てきている

中田会長：修学旅行はどうだったか

概ねよかった、体験できることも含めて肯定的

中田会長：進路に向けた支援に取り組んでほしい

松本委員、堀田委員：2 年生の生徒より、楽しかったという意見を聞いている

堀田委員：Instagram を通してリアルタイムで修学旅行を知れるのは有難かった

(3) 3 年（主任：本多）

最後の行事である文化祭を終えた
立派な劇を自分たちでうまく構成していった
50 名以上が国公立大学を希望している
共通テストの受験を推進していったところ、9 割程度の生徒が出願している
メンタル面に不安を抱えている生徒もいるので、ケアもしっかりしていきたい

4 ご意見、ご感想

富士原委員：これまでの取り組みと +α の取り組みに様々な目的をもって行っていることが分かった

後藤委員：近年の暑さのなかで、対策はどうなっているのか

→授業中の水分補給を認めている

伴野委員：親学習を通して今年の 1 年生は特に優秀に感じる（反応も良く、いろんなことを知っている）

科学部との交流など、さまざまな交流を楽しんでいる

これからも盛んな地域交流をお願いしたい

松本委員：他校での設備の老朽化の話を聞き、不安になる部分があった

堀田委員：桜塚高校が活性化することが豊中市の活性化につながり、本校にも還元される部分がある

全体をみた取り組みでとても良い、自身の子も楽しく学校に通っている

中田会長：コマーシャルをすることの大切さ、生成 AI の活用はほかでも見られること

→過度な勤務時間にならない範囲で様々な活動に取り組んでもらいたい

HP でリンクが切れているものがあつた、更新されていないものがあつた

第 3 回学校運営協議会（予定）

日時：2 月 8 日（月）15：00～17：00 図書室にて実施